

出租车 のことなど

タクシー

最近日本でもタクシーの配車アプリが使われるようになってきました。ただ、一般のドライバーと利用者をマッチングするサービスについては、いろいろな規制や問題があって難しいようです。ところが、中国ではこの携帯電話のアプリを使ったサービスがとても歓迎されています。ダウンロードしたアプリを使い、自分の現在位置と行き先をインプットするだけで、ほどなくして返信があり、車が来たら乗車してすぐ目的地へ出発。便利です。

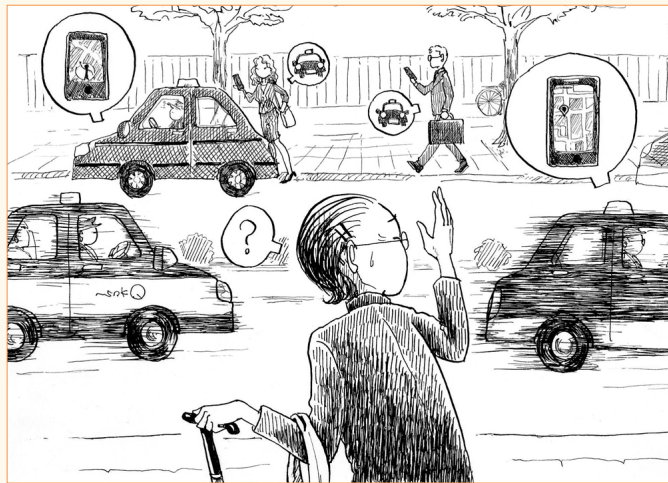
このアプリのサービスでは、ドライバーがタクシーの専門の運転手ではなく一般人です。つまり、車さえ持っていれば、誰もがこのアプリに登録してドライバーになれるということです。空いた時間を利用してアルバイト感覚で稼ぐ人もいます。たとえば、朝の出勤前と夕方仕事が終わった後の時間を臨時的ドライバーとして働くと、ちょうどラッシュ時でもあるので、なかなかの商売になるそうです。もちろん、アプリの運営側は、登録時に車のランクやドライバーの運転経験（例えば10万km以上走行等）の確認をします。また利用者は、後でそのドライバーの評価を出すことになっています。

他に、乗車する車について、利用者が高級車か一般的な車かを選べるサービスもあります。さらにお得なのは、“拼车（ライドシェア）” できることです。つまり、車を頼むときに誰か同じ方面に行く人がいれば相乗りができるんです。聞くとところによると、料金は半分以下になる場合もあるとのこと。ずいぶん節約できますね。シェアの相手を探すのに時間がかかるのではないかと心配もありますが、よくこの方法を使う友人に聞くと、意外とすぐ見つかるそうです。

アメリカの「Uber（ウーバー）」という自動車配車ウェブサイトをご存じの方も多と思います。現在世界70の国、地域の450以上の都市で展開しており、中国では“优步”として市場に参入しました。当初、配車アプリ市場は競争が激しく、熾烈なサービス合戦を繰り広げていましたが、2016年8月中国の配車アプリ最大手“滴滴出行”と“优步”が合併して市場は落ち着きました。ただ、料金が値上がりしてしまい、利用者としてはちょっとがっかりな結果になりました。余談ですが、“滴滴出行”の“滴滴（didi）”は車のクラクションの擬声語です。

さて、配車アプリが人気になって、タクシー業界に影響はなかったといえ、おありです。タクシーには、乗車拒否や故意の回り道など以前から多くの苦情が寄せられていました。配車アプリは安くてサービスも良いため、登場するやいなや利用者の大歓迎を受けたのです。タクシー業界は大打撃を受け、ある都市ではタクシードライバーによるストライキや暴力沙汰もありました。現在はどうか共存している状態だそうです。

むかしは、道ばたで片手を挙げて流しのタクシーをつかまえたものです。黄色いマイクロバスに相乗りしていた時代もありましたね。世の中の変化はほんとうに速いです。年配の方は、アプリを使わずタクシーを利用するのも大変だとか。今回のお話のように、銀行で用を足すのも一苦労ですね。



有位大爷去银行取钱，直接走到窗口，

保安₁过来说：“大爷，按号₂。”

大爷：“啥？”

保安：“按号。”

大爷心想，不愧₃是大银行呀，取个钱还要暗号，

于是低声对保安说：“天王盖地虎₄。”

保安无奈₅地帮老爷子按出一张排队票，

老爷子心想：吓死我了，居然₆被我蒙₇对了！！

1 保安 bǎo'ān：警備員

2 按号 àn hào：番号を押す。“暗号”と同じ発音

3 不愧 búkuì：さすが

4 天王盖地虎 Tiānwánggàidìhǔ：映画『林海雪原』の中で主人公が口にした合言葉。意味は「お前、先祖を怒らせる魂胆か」。映画も暗号も中国で認知度が極めて高い

5 无奈 wúnài：仕方なく

6 居然 jūrán：なんと

7 蒙 měng：ごまかす

*

お父さんはお金をおろそうと銀行に行った。

窓口に行ったら、警備員に止められた。

「お客さん、整理番号をお取りください。」

お父さん：「は？」

警備員：「整理番号をお取りください。」

お父さんは思った：

さすが大銀行のこと、お金をおろすにも合図が必要なんて……。

そこで声を殺して、「貴様、ご先祖を怒らせる気か！」と言った。

警備員は仕方なく代わりに整理券を取ってお父さんに渡した。

『ああ、びっくり。適当に言ったのに合ってたんだ！！』

お父さんはそう思った。